



K.G.H. REVIEW

発行 関西学院高等部
〒662-8501
所在地 兵庫県西宮市上ヶ原

部長メッセージ

朝、種を蒔け

高等部長 枝川 豊



三十七名の新入生を迎え、高等部史上最多の全校生徒一五五名で始まった一学期を、無事に終えることができたと感謝したいと思います。

この一学期は、一年を越えてやると、礼拝で讃美歌を、そしてアセンブリーで校歌・応援歌を歌うことができるようになったとたん、四月二十五日から二か月近くに及ぶ緊急事態宣言となり、あつという間に歌声が消え、皆さんが楽しみにしていた校外HRや遠足の機会も奪われまし

た。昨年度、「ニューノーマルの新しい生活様式」と言われ始めたときには違和感を覚えたものでしたが、それも当たり前となり、今年度は長期にわたる休校措置はなく対面での授業が適ったものの、様々な制限・制約があった生活を送ることに伴って、誰もも予想していなかったと思

い。その「K.G.H. Review」を皆さんが手にするところ、果たしてワクチン接種がどれほどいきわたっているのか。また、オリンピックは開催されるのか、第五波は来るのか、など予測がつかないことばかりです。コロナ禍が二年目に入り、思うよう

に行動できない、制限・制約のある中で生活に、知らず知らずのうちに私たちは疲れをためこんでしまっているのではないかと不安になります。今年度の主題聖句は「朝、種を蒔け」です。まだコロナ禍の終息が見えない中にも、私たちに日々の生活が与えられていますが、このように今をどう生きればよいのでしょうか。聖書は私たちに、与えられたものを用いて、与えられた時間を用いて、できる限りのことを、一人一人が「学び」を止めずに、見通すことのできる未来に向かっていることを願っています。

この聖句は次のように続きます。「夜にも手を休めるな。実を結ぶのはあれかこれかそれとも両方なのか、分らないのだから。」そのまま読めば、夜中も休まず働くことを奨励しているようですが、「分らないことばかりの今ですが、どのような状況にあっても、どのような場面にあっても、その時々々にできる限りのことを、最善を尽くしてやりなさい」と語りかけられているのではないのでしょうか。

長い夏休みには、机上での学習やクラブ活動だけにどまらず、コロナ禍にあっても様々なことを経験する機会を持つてはなりません。制限があるからチャレンジしない、何も手を付けないのではなく、い

ずれ訪れる終息後に向けて、一人一人が「種」を蒔き続ける夏休みにしてほしいです。長崎の原爆記念日に地元の高校生とともに交流する生徒がいます。関西学院大学生とともに福島県南相馬市を訪ねて「福島で学ぶ復興と原発問題」というフィールドワークに参加する生徒もいます。日本の夏は「平和を考える夏」でもあります。「平和に向けての種を蒔く」夏休みにもなることを願っています。

高等部では今年もイエス様の復活をお祝いして様々なことを行いました。全校礼拝ではグリークラブが「うるわしの百合」を歌い、各学年の礼拝では三人の先生方によるお話を聞きました。新型コロナウイルスの影響で中止されていた讃美歌も今年度から歌うことが可能になり、各学年の礼拝では皆で声を合わせて賛美しました。また、水曜日の早朝祈禱会の前には宗教部がイースターツッキーの配布を行いました。

グリークラブが歌った「うるわしの百合」は朝ドラ「エール」で紹介されて話題となった曲です。一九五四年版「讃美歌」に記載されていますが私たちが普段使っている「讃美歌二十一」には記載されていません。宗教的な内容が乏しいなどの理由で削除されたようですが色々な解釈

イースター礼拝

四月の三週目に高等部ではイースター礼拝が行われました。昨年は新型コロナウイルスによる休校でイースター礼拝は行われず、私たち二年生にとっては今回が高校に入ってから初めてのイースター礼拝

春季宗教運動

今年度の春季宗教運動は、新型コロナウイルス感染拡大のため、当初の予定から延期されました。ようやく六月二十三日(火)から六月二十五日(金)に、学年単位で行うことができました。主

春季宗教運動

今年度の春季宗教運動は、新型コロナウイルス感染拡大のため、当初の予定から延期されました。ようやく六月二十三日(火)から六月二十五日(金)に、学年単位で行うことができました。主

サッカー部 県大会 優勝!!

主将 三年G組 東 昂希

不撓不屈

新チームの活動スタートから約半年が経過しました。新チームでの活動が始まって初の公式戦が新人戦でした。優勝を目指して挑みましたが負けてしまいました。この負けをふまえて、県インターハイでは必ずいい結果を残すという強い気持ちを持って練習に取り組みました。県大会初戦をいい形で勝ちきり、いいスタートを切ることで、チームの雰囲気もすごく良くなっていききました。決勝は昨年



の選手権と今季リーグで負けた報徳学園でした。チーム一丸となって自分たちが持っている力を最大限に出し切り、勝ちきることができました。次の目標は全国インターハイに向けてしっかりと結果を残し、全国大会でベスト八入りすることです。これからも頑張りますので応援よろしくお願



ラグビー部 高校日本代表 候補選手に選ばれて

三年F組 立己 竜の介
三年G組 武藤 航生

初めて高校日本代表候補になったと知った時、とても嬉しかったのですが、まだ候補という段階なので、今の



僕は高校進学の際、関学で花園出場、個人として高校日本代表に入るという二つの目標を持っていました。昨年先

ボウリング 国体強化選手 になって

二年A組 知名 光

今年も兵庫県のボウリング国体代表に選んでいただくことができました。国体は他の大会より長い準備期間があり、特別な大会なので、出場できるのがとても嬉しいです。高校生になってから、トレーニングとボウリングの勉強を始め、練習も変えたことでこの一年で自分の競技スタイル



輩たちと出場した花園と、今回高校日本代表候補に選出されたことは本当に嬉しいです。代表になるためには、まだスタートラインに立ったばかりなので、日々の練習と生活を大切に、目標を実現させたいです。(武藤)

スケート 全日本 距離別選手権大会 出場権獲得

二年C組 三好 瑛久

今年の秋に開催される全日本距離別選手権大会は来年の北京オリンピック代表選考に関わる重要な大会です。今年三月に行われた実業団選手や大学生も参加するジャパントロフィーS.T.S.S選手権大会で私は総合二十二位になり初めて今年秋の全日本距離別選手権大会の出場権を得ました(上位三十位以内)。得意の一〇〇mの種目で決勝に進み九位に入れたことが大き



かったと思います。日本のトップ選手がしのぎを削るこの大会で一つでも上の順位に行けるように練習に打ち込んでいます。コロナ禍で厳重な感染対策を施し、また厳格なルールを守りながら日々の練習を支えて下さっている関係者の方々への感謝の気持ちを忘れずに、良い成績を出して恩返しをできるように頑張ります。

と、一抹の寂しさを感じるものなのだ。(宗教主事 松隈 協)

今年度の春季宗教運動は、新型コロナウイルス感染拡大のため、当初の予定から延期されました。ようやく六月二十三日(火)から六月二十五日(金)に、学年単位で行うことができました。主

六月は教育実習の季節である。今年も高等部に十八人の若い実習生がやってきた。十八人というのは、記憶にない多さである。その理由の

一つは、この実習生の代が、関西学院宗教主事である嶺重 淑先生(題「ベーツ先生になった初年度の学年だったお招きしました。」「コロナ禍」という危機に直面している今、関西学院がこれまで経験した危機(戦争、学園紛争、震災など)の中で、先人たちが、様々な葛藤をもちながらもどどのように決断し、歩んでいったかをそれぞれの先生方から学びたい。特に関心があるのが、先生方から学びたい。特に関心があるのが、先生方から学びたい。特に関心があるのが、先生方から学びたい。

学友会総会

二〇二一年度の学友会総会は六月十六日(水)に行われました。学友会総会とは、関西学院高等部に通う生徒が、各クラスの代表であるコミッティを通して挙げた学校について話し合う場であり、賛成・反対を投票によって決定します。自治を大切にしている本校ではとても重要な集まりです。ここで賛成を得ることができた意見については、教師会に上げることができ、よって、意見が通れば学校を動かすことができる可能性が生まれます。要するに学

友会総会とは生徒の意見を直接、校則などに反映させることができる一年に一回のチャンスなのです。例年通りであれば、全校生徒が高中部礼拝堂に集まり、意見の交換が激しく行われていました。しかし、今年はコロナウイルスの流行の影響によって、三年生のみが高中部礼拝堂に入り、一・二年生はYouTube Liveでの参加となりました。YouTube Liveの活用は今回、初めての試みでした。しかし、昨年度からアツセンブリーを同じ形式で行なっていたため、機材の設定や設置などは慣れていた点で今回のような体制を取れたと思っております。当初はこの方法では高中部礼拝堂と教室との間で同じ空間を共有できないという壁、YouTube Live特有のタイムラグ、という二つの「ズレ」が生じてしまい、意見を共有することが難しくなるのではないかと懸念されていました。しかし

2021年度 学友会 スローガン Be Crazy

今年の学友会のスローガンは「Be crazy」に決まりました。Crazyという言葉には「熱狂する、熱中する、夢中になる」などのポジティブな意味もあります。このスローガンには、ポジティブな意味での馬鹿になって物事を違う角度から見ること、新しい企画や斬新なアイデアを生み出していこうというメッセージを含んでいます。スローガンを決めてもみんな



が覚えていないことが多いので、斬新かつ覚えやすくして気に入っています。今年はずいぶんこのスローガンを体現できるように、生徒主体で動くことのできるアツセンブリーから改革していこうと思ひ、様々なプログラムを企画して実行しています。一つ目は、リクエスト曲を流すコーナーです。毎週、全校生徒からアツセンブリーで流したい曲を募集し、アツセンブリーが始まる前の会場 BGMとして流すというものです。この企画を行なっている意図として、

普段自分から聞かないような曲を聴きつけかけになり、新しい曲と出会うチャンスになるのでは？ということも企画しています。二つ目は毎週お題を出して全校生徒から回答を募集する、題して「今週の大喜利」です。アツセンブリーで話を聞いていない、寝ているなどのように、その場から意識をシャットアウトしてしまう生徒が多くなります。です、生徒主体であり、かつ全生徒が参加できるこのアツセンブリーに少しでも意識を傾け、積極的に参加できるように企画しました。この大喜利は人気で毎週様々な面白い回答が集まっています。最後にアツセンブリーで有志の発表を生徒から募集しています。しかしこの企画はのご時世、制限が多くなってきたり、制限が多くなってきたり、実施できていません。これらの三つの企画に取り組んでみた結果、生徒からの反響もあつ



し、各クラスのコミッティにYouTube Live をホワイボードに映してもらうことに加え、意見をまとめてロイロノートに投稿してもらうなどの協力体制をとることによって、今回の学友会総会を円滑に進めることができました。昨年は全学年全クラスがZoomで参加するという形態を取りましたが、生徒による賛成・反対意見などの発言が少なかつたという反省がありました。その反省を生かし、今年度の学友会総会では、どのような些細な意見であっても発言するように促すなど、生徒がより主体的に議論を展開できるように努めました。結果的に、賛成意見・反対意見の発言する人が多く、総会の議案についてより深い議論ができたと感じています。原案・修正案採択の場面では、あまりに議論が白熱してしまつたため、修正案がたくさん出たため、集計するの

の意見を沢山把握して改善していきたいというクラス委員の想いから各クラスに意見箱を設置し、身近な意見からも総会の議案を抽出しました。さらに、今年度は新型コロナウイルスの蔓延により例年通りにはいかない予測した上で、クラス委員だけでなく、学友会本部とも連携して総会議案を決定しました。決定した議案に対する賛成意見と懸念される問題点については例年通りHRで各クラスの生徒の意見をまとめてもらいました。最終的に、第一号議案は半袖カットシャツの導入、第二号議案は靴下規定の男女統一化、第三号議案は美術室前部室棟とグラウンド部室棟のリフォームに決定しました。議案の発案内容は、生徒の意見をもとにクラス委員会と学友会本部でまとめました。

第一号議案は、現在着用している半袖カットシャツはリボン、ネクタイが着用不可で冬服と比べてフォーマルな形ではないため年間を通して統一感がないということ、風通しが悪いため体温調節が難しいという意見をもとに発案されました。問題点としてポロシャツを廃止する場合、半袖カットシャツを強制購入しなくては必要があるというものが上がりました。解決策として半袖カットシャツが購入可能になるまで時間がかかるため、購入が可能になった次の年に入学する新一年生からはポロシャツを廃止し半袖カットシャツを夏服として設定し、半袖カットシャツが購入可能になる年まで入学している生徒は、入学時はポロシャツを購入し、購入可能になってからは半袖カットシャツの購入は自由とすることにしました。

第二号議案は、現在男子の靴下規定はくろくから上の方十センチ程度の長さの靴下の着用が設定されているのに対して、女子は年間を通してハイソックス、タイツの着用のみが認められているので、男女の差があり、女子は夏場の体温調節が難しいという意見をもとに発案されました。さらに、昨年度から女子のストラップの着用が認められたにも関わらず、靴下規定の変更がなかったため、これを機に統一することを議案としました。発案内容は、女子も男子と同様にくろくから上の方十センチ程度の黒、濃グレー、濃紺の靴下の着用を認めるといふものです。学友会総会当日に、第二号議案についての「男子もハイソックスの着用を可能にする(第一修正案)」というものと、「靴下の長さをストラップ着用時に肌が見えない程度の長さとする。その長さをスカート着用時にも着用する(第二修正案)」という修正案が生徒の中から挙げられました。原案と二つの修正案について、ロイノートで賛否の集計を行ったところ、第二修正案が最も得票数で採択されました。

第三号議案では、部室内の湿気、水漏れが激しく、それが原因となってカビが発生し健康に被害が出る恐れがあること、壁の穴や落書きなど設備の破損が激しいことに加え、広さが人数に見合っていない、コロナ禍で気がついたのが換気が十分にできないなどの生徒の意見をもとに発案されました。しかしながら、テニス部の部室は学院、水泳部の部室は中学部が管理しているためリフォーム不可、体育館棟の部室は二〇一五年に新設されたばかりなので現状維持としました。原案では、費用は学校負担としていましたが、生徒がリフォーム費の一部を負担するという修正案が出ました。しかし、修正案の賛成が投票数の半数以下だったため否決され、学校負担ということになりました。

以上が総会議案の概要です。三つとも賛成が半数以上

だつたため可決されました。議案が実現することによって一歩近づきました。生徒のみならずご協力ありがとうございます。以上(クラス委員会副委員長 若塚 瑛)

総会議案について

学友会総会における議案は主にクラス委員会が先導して決定します。例年、各クラスのコミッティにHRで総会議案の案を集めてもらい、最終決定はクラス委員長、副委員長が行いますが、今年度は、総会にかかわらず生徒

に多くの時間を要してしまいました。結局時間通りに終わることができず、投票との結果発表は後日となりました。生徒の皆さんには今回の総会で多くのことを協力してもらっていたので、学友会役員一同申し訳ない気持ちでいっばいでした。今回、コロナウイルスの流行によってこのような形の学友会総会になつてしまった残念でしたが、協力していただいたクラス委員会の皆さん、生徒の皆さんありがとうございました。(学友会書記 川瀬 佳太)

委員会活動報告

広報委員長

昨年度は広報委員会としての定期的な活動がなかったため、前例がなく何をすればいいのか明確ではなかったのですが、現段階では、高等部のホームページ内に学友会のページがあり、四月から継続してそこに載せる記事などを準備しています。また、六月に開設された高等部公式Instagram(四面にQRコードあり)の管理や投稿も行っていきます。(委員長 黒田 京楓)

エコ委員会

エコ委員会は、三年生十二名、二年生五名、一年生二名の計十八名で活動しています。活動内容は、ペットボトルリサイクル回収、伐採木材の有効利用、自産自消運動です。自産自消がメインで、持続可能な太陽エネルギーを直接利用するソーラーという機械で調理し、消費していきま。これまでに焼きバナナ、焼き芋、焼きリンゴ等に挑戦してきました。今年度もこの

ボランティア委員会

私たちはボランティア委員会は現在、三年生十八人、二年生十八人、一年生一人の計二十一人で活動しています。主な活動内容はコンタクトレンズの空ケース回収、「英語で遊ぼう」という企画です。「英語で遊ぼう」は教会の子どもたちに英語を教える企画です。これは英語を勉強として本格的に教えるのではなく、英語に楽しく触れてもらうことが目的です。そのため、委員自身英語を得意としなくても教えることが可能です。だつたため可決されました。議案が実現することによって一歩近づきました。生徒のみならずご協力ありがとうございます。以上(クラス委員会副委員長 若塚 瑛)

子ども会

子ども会です。私たちは毎年、神戸女学院の生徒さん達と協力して母子施設や児童養護施設などの子ども達と遊び、交流を深めるために活動

教育実習

多くの先輩を迎えて

「三年間という時間を好きなことに惜しみなく投資できること」が高等部の最大の良さだと私は思っていました。それが正しかったかどうかについては高校時代には見えなかつた視点から話したいと思ひます。高校生活の大部分を受験勉強に捧げなければならぬ他の高校とは違い、高等部では関西学院大学に内部進学できるという安心感のもと、さまざまな活動に挑戦することができ、逆に言えば、高等部生は良くも悪くも高校時代から「自分が好きなこと何かに」という課題と向き合うことになりま。このことは大学に入ってから生きてきます。「大学は楽しい」とよく言われる言葉ですが、この言葉には重要な語句が抜けていると私は思ひます。正しい「大学は自主的に行動すれば楽しい」です。高校までは、その場々でサミで服を切り開き、手術を行うことがあり、その場合、患者さんが着ていた服は退院時に着ることができないため、古着の寄付を募りたい」という依頼がありました。七月、八月、九月には「英語で遊ぼう」のボランティアがあります。また、七月末に教会で行われる子ども達の夏のイベントの補助をするボランティアを予定しています。さらに秋には神戸大学医学部附属病院小児医療センターにいら子どもとZoomを繋いで何かできないかと相談中です。(委員長 小川 真奈)



最後に新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の中、私たち十八人の実習生を受け入れ、サポートしてくださつた先生方、ともに三週間という時間を過ごした実習生の仲間たち、そして何より実習生のつたない授業を受け、休み時間には話しかけてくれた生徒のみんなに心から感謝します。ありがとうございました。(実習生代表 山本 偉大)

◆ダンス部

挑戦の年
我々ダンス部は、新学期に新たに一年生十一人を迎え、現在は五十名で活動しています。



(主将 森本 依里亜)

◆ラグビー部

ひたむきなラグビー
僕たちラグビー部は、コロナ禍の制約の中、多くの方に支えていただきながら、短時間で集中して密度の高い練習をしています。

新人戦で優勝し、近畿大会に出場しましたが、二勝二敗で六位となり、全国選抜大会出場を逃しました。

また県民大会では、ライバル報徳学園と決勝で対戦しましたが、残念ながら敗れ準優勝に終わりました。

(主将 武藤 航生)

◆男子バレーボール部

我々男子バレーボール部は三年生が引退し、二年生十六人一年生十六人で顧問の福嶋先生、豊嶋先生、そして外部コーチである岩本さんのご指導のもと新チームとして日々練習に取り組んでいます。

三年生は四月の春季リーグ戦を棄権することになり、総体へ向け活動していました。しかし、五月八日に行った総体の一回戦で尼崎双星に力及ばずセットカウント二〇で敗北し引退となりました。

(前部長 江本 息吹)

◆女子バレーボール部

私たちが女子バレーボール部は兵庫県高等学校総合体育大会に出場し一回戦で惜しくも敗退しました。この大会で三年生の先輩方が引退され新チームになりました。

現在二年生五人、一年生十三人で平日四日間活動しています。徳田先生、小島先生のご指導のもと練習しています。

初心者も多く活動時間も短い中ですが、七月の市内大会に向けて日々切磋琢磨しています。

(主将 森 映見佳)

◆ゴルフ部

結果報告
三年 藤原 尊

今年度、藤原 尊選手が、五月に開催された関西地区ゴルフ選手権大会で優勝し、個人戦では江本(三年)優勝、押田(三年)準優勝、竹内(二年)第三位女子、木村(三年)丸岡(二年)が三位に入賞しました。

(主将 藤原 尊)

◆女子バスケットボール部

私たちは新たに一年生十一名を迎え、計二十七名で活動しています。県総体ではベスト八を目指していましたが、四回戦で長田高校に六十九対六十八で敗れ、二月の県新人での戦績ベスト十六も越えることができませんでした。

◆サビスリーダーズ

今年度は二十名の新人部員を迎え、二年生二十三名、三年生十名の総勢五十三名という大所帯で活動をスタートさせました。



(主務 渡邊 純羽)

◆剣道部

我々は男子十九名女子九名で全国大会出場を目標に日々鍛錬に励んでいます。五月に行われた阪神総体では男女団体戦でアベック優勝、個人戦では江本(三年)優勝、押田(三年)準優勝、竹内(二年)第三位女子、木村(三年)丸岡(二年)が三位に入賞しました。

県総体では男女とも第五位となり全国の夢は叶いませんでした。残す大会は近畿大会、悔いの残らないよう精進します。

(主務 酒井 清匠)

◆テニス部

こんにちは。テニス部です。総体では、新しく入った一年生、後輩ができた二年生、最後の大会になる三年生、それぞれが強く勝ちにこだわって、個人、団体ともに素晴らしい試合が出来ました。

◆野球部

冬が明け、訪れた春。遠征等練習試合で力をつけ、春季地区大会に臨んだ。地区大会では伊丹西、雲雀丘学園に勝って県大会に出場。県大会では姫路工業に勝ち、夏の第一シードを決めるも、尼崎工業に敗れた。

◆男子バスケットボール部

僕達男子バスケットボール部は三年生十一人、二年生十六人、一年生十五人の計四十二人で活動しています。

卓球部は六月四日の総体県大会で、男子学校対抗戦は近畿大会出場校相手に一歩も引かずぎりぎりまで追い詰めたが惜敗。女子もあと一歩届かず男女とも近畿大会出場の夢が破れた。

(顧問 尾城 信雄)

◆水泳部

水泳部県大会結果
(一〇)M自由形伊藤寛記 七位
(二〇)M平泳ぎ武本航志 五位
(三〇)M平泳ぎ武本航志 六位
(四〇)M平泳ぎ武本航志 五位
(五〇)M平泳ぎ武本航志 六位
(六〇)M平泳ぎ武本航志 五位
(七〇)M平泳ぎ武本航志 六位
(八〇)M平泳ぎ武本航志 五位
(九〇)M平泳ぎ武本航志 六位
(一〇〇)M平泳ぎ武本航志 五位

以上近畿大会出場
男子総合六位 女子総合五位



◆柔道部

我々、柔道部は新入生十五人(内六人女子)を迎え、日々練習しています。先日行われた阪神大会では三年生七人、二年生三人が県大会出場を決めました。

◆陸上競技部

五月に行われた阪神総合体育大会で男子八〇〇m三年大島滉平が一分五十九秒四で二位、男子五〇〇m競歩三年清水航平が三分六秒九四で三位など健闘しました。

打ち込めることも充実した環境の中で活動させていただきました。先日の兵庫県高等学校総合体育大会では目標に届かず悔しい結果で終わってしまいましたが、この結果を真摯に受け止め、次の三年生の集大成の大会となる選手権大会で良い結果が残せるように頑張りますので引き続き応援よろしくお願いします。

(主将 ドゥルー リアム 啓)

◆ESS部

ESS部は、三年生九人、二年生六人、一年生十四人で活動しています。今年度は、火曜日は会話、水曜日は遊び、金曜日は読み書きとメニューを設け、英語力向上を目指しています。コンテストへの参加も行なっていて、スピーチ、プレゼン、演劇など様々な分野の中から自分に合った大会を選び、準備しています。

◆数理科部

我々数理科部は新たな取り組みとして情報科の先生のご協力のもと、アプリケーション作成のためのプログラミングに取り組みんでいます。現時点では、新しく入った一年生、後輩ができた二年生、最後の大会になる三年生、それぞれが強く勝ちにこだわって、個人、団体ともに素晴らしい試合が出来ました。

◆宗教部

「宗教部は行事班と研究室に分かれました」
これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆美術部

美術部では、各自が美術展や文化祭に向けて個人作品の制作に励んでいます。また全員でクロッキーを行い、日々形を捉える練習をしています。

今年度は新型コロナウイルスによる様々な制限により美術展が中止になったため発表の機会がありませんでした。最近はその制限も徐々に緩和されつつあるので、今年度の発表も目指しています。

(キャプテン 山口 晃輝)

◆理科部

活動報告と今後の目標
理科部は今年度、新入部員を四人迎えてスタートしました。四月には新入部員と一緒に川へ魚を捕りに行き、現在は、実験道具の使い方や基本的な実験の手順などを教えています。

◆吹奏楽部

私たちは「高山流吹」をスローガンに三年生十七名、二年生十五名、一年生十九名の計五十一名で活動しています。四月二十四日に第二回定期演奏会を開催させて頂きました。規模を縮小した形で行いましたが、今年度は、吹奏楽コンクールに向けて日々練習に励んでいます。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

(部長 伊藤 暁)

◆写真部

写真部は四月後半からの緊急事態宣言発出にともない、六月の解除まで外での活動制限を余儀なくされたものの、六月には無事兵庫県高等学校春季写真コンテストが行われました。緊急事態宣言前に神戸で実施した撮影会や個人で撮影した写真で臨み、一年、片岡、二年、藏野、清水、瀬村(二)作品、藤井の六作品が阪神地区予選で入選となった。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

(顧問 三木 真也)

◆写真部

写真部は四月後半からの緊急事態宣言発出にともない、六月の解除まで外での活動制限を余儀なくされたものの、六月には無事兵庫県高等学校春季写真コンテストが行われました。緊急事態宣言前に神戸で実施した撮影会や個人で撮影した写真で臨み、一年、片岡、二年、藏野、清水、瀬村(二)作品、藤井の六作品が阪神地区予選で入選となった。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

(部長 三田 菜々美)

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

◆吹奏楽部

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

吹奏楽部は行事班と研究室に分かれました。これまで宗教部部長であった、礼拝の司会、アッセプリの折務などの役割を担わなければならいと思いましたが、新たな折務などの役割を担うために「宗教的な研究のためにクラブに入ったの」という声が多くなりました。

(部長 三田 菜々美)



関西学院高等部では、二〇一九年度から文部科学省より「WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業」カリキュラム開発拠点校に採択されたことを受け、「地球と人類に貢献する平和構築のための学び」をテーマに様々な授業を展開してきました。今年度もAIを活用した課題解決・グローバルラーニング・ハンズオンラーニングの三つを切り口として、様々な社会課題とその解決の方法についての探究学習を行っています。まず一年生ではWWLC BASICとして様々な社会課題が自分たちの身の回りにあることを知り、それを発展させて二年生・三年生の二年間でその現状や解決方法について

りサーチし、ディスカッションを行いながら自分たちの強みを生かしたアクションを起こしていくことを学んでいます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で様々な制約を受けはありますが、授業以外の場面でも学びは続きます。昨年十一月には連携校生徒交流会として、WWLCに関わる六校の生徒がオンラインで集まり、それぞれの学校の取り組み内容を発表するイベントも行いました。このイベントでは、それら取り組み発表の他に、テレビ番組等にも出演されている慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授である岸博幸先生等を本校にお招きし、SDGsに関する講演をしていただきました。また、今年三月からは「INTERNATIONAL ONLINE MEETING」と題して、インドやインドネシア、エジプト、フィリピンの生徒とオンラインで集まり、それぞれの国の紹介や新型コロナウイルス感染拡大の状況、またそのような状況の中で平和とはどのような状態を

表しているのかといった内容のディスカッションを行う三回連続のイベントを実施しています。生徒たちは、海外の生徒たちとの英語でのディスカッションに戸惑いながらも自分たちの意見を何とか伝えようと、努力していました。さらにこれらのイベントは本校の生徒たちと連携校の生徒たちが実行委員会を組織し、生徒たち自身で企画・準備・運営を行っています。生徒たちが主体となって準備を進めることは、非常に時間がかかることはありませんが、そういった活動の中で苦労したり、うまくいかなかったりすることも重要な学びであると考えています。WWLCの学びは、授業だけではなく、イベントの立案や運営、海外の生徒とのディスカッション等、非常に多岐にわたります。自分たちで調べ、準備して、まずはやってみる。何かアクションを起こしてみる。通常の授業にはない、探究活動ならではのダイナミックな学びをこれからも追求していきたいと考えています。

卒業生の 大久保有記(五十二期生)さんが 「第六十三回グラミー賞」 最優秀合唱パフォーマンス賞受賞

グラミー賞に選ばれたのは、大久保さんがかつて米国駐在時に所属した「パッファロー・フィルハーモニック・コーラス」の「THE PASSION of YESHUA」(イエス受難曲)。



高等部グリーククラブに所属し、関西学院大在学中に留学した米国でも、大学合唱団で活動。

高等部グリーククラブに所属し、関西学院大在学中に留学した米国でも、大学合唱団で活動。住友ゴム株式会社で二〇一五年ニューヨーク州に赴任、仕事の合間二〇一七年「パッファロー・フィルハーモニック・コーラス」のオーディションを受け合格。低音パートのバリトンのメンバーとなった。日本への異動で、帰国を数カ月後に控えた二〇一九年四月にレコーディング。その年八月に発売された曲が世

新任の先生方紹介

- アンケートの内容
① 関学高等部の良いなと感じるところは?
② なぜ担当教科に興味を持ったのですか?
③ 七億円の宝くじにあたらたら何に使いますか?
④ 教員の仕事をしたいなればどんな仕事をしたいですか?
⑤ 現在の自分から高校生の自分に一言を。

高等部インスタグラム

高等部では六月より、入試広報部スタッフと学友会広報委員会によりインスタグラムを利用した情報発信をスタートしました。毎日の生活や活動の一場面から、学校生活の様子を伝える写真や生徒のインタビューなど、高等部をより身近に感じてもらえるような情報を発信していきます。多くの方に見ていただきたく、ぜひフォローしてください。



長尾 英一郎(数学科)

① ほとんどの生徒は受験がないのに自分を磨くために一生懸命学習に取り組んでいる。また部活動は自主的に練習に取り組み、かなりの成果を上げるなど。



岡本 歴大(保健体育科)

① 「自由と自治」自由でありつつも自立しているところ。



田中 章雅(数学科)

① 自由な校風。生徒が自由に議論できる。
② 小学校のときから、なぜか算数は好きでした。理論的に考えることが楽しかった。
③ シンガポール航空のファーストクラスに乗りたいたいが、多分現実には貯金すると思います。
④ 研究職
⑤ もっと勉強して下さい。これほど自由に勉強できるのは、高校大学までだと思います。



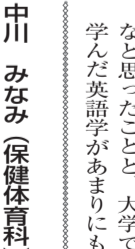
豊嶋 泰基(英語科)

① 設備面(教室や体育館、グランドなど)、校内の至る所「の美しさと清潔さです。受験に囚われない特徴ある授業も、すごく魅力的です。また、生徒のみならずの気持ちの良い挨拶に元気がもらえるのも、僕の、



和田 公太(英語科)

① 図書館で映画のDVDが借りられるところ。良作ばかりでは毎週通っています。
② 英語ができたらかっこいいなと思ったこと、大学で学んだ英語学があまりにも



中川 みなみ(保健体育科)

① チャペルの時間。色々なお話を聞いて、心が落ち着きます。
② 幼少期からずっとバトントワリングをしていたこともあり、スポーツや体を動かすことに興味を持ち、



将来はスポーツの楽しさを伝える仕事に就きたいと思っています。
③ 色々な場所に旅行に行きたいです。特に海外!ちなみに今一番行きたいのはインドです。本場のインドカレーを食べ、タージマハルの前でサリーを着て写真を撮りたいです!
④ 芸能人のマネージャー。特別にお笑い芸人の!
⑤ 大学の進路選びの時、関学大を選んで本当に良かった!